



## たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 9月16日(木)午前10:30～
- ・ 10月7日(木)午前10:30～
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室  
小さいお子さまのためのおはなし会です。  
親子で一緒にどうぞ。

## おもしろ体験隊「ごっこあそび劇」

- ・ 9月19日(日)午後1:30～3:00
- ・ 場所 小川公民館
- ・ 募集人数 30名(先着順)
- ・ 参加費 無料
- ・ 主催 おはなし冒険団
- ・ 内容 座って劇を見るだけでなく、みんなで体を動かして、お話の世界に入っていきます。  
上演内容は、「エメラルド竜をすくい出せ!」です。
- ・ 対象 小学生～大人(親子でどうぞ)
- ・ 申し込み 図書館に置いてあります申込書に記入し、直接おはなし冒険団にお申し込みください。

## 婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 10月9日(土)午後2:00～
- ・ 場所 馬頭図書館 児童室  
おはなしじょうずなボランティアさんが  
昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでくれます。

## 読書会

- ・ 10月13日(水)午後1:30～
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室  
テキスト「猫を抱いて象と泳ぐ」小川洋子／著  
和やかな雰囲気です。
- ・ 興味のある方はお気軽にどうぞ。



合併5周年記念として、那珂川町のイメージキャラクターを募集したところ、全国から489点の応募があり、厳正な審査の結果、東京都の市原麻奈美さんの「なかなちゃん」が選ばれました。「なかなちゃん」は、当町の町名の由来となった町の中央部を流れる「那珂川」をイメージしたキャラクターで、頭とマフラーは川の流れを表し、額には、清流に住む「アユ」を乗せています。

10月3日の合併5周年記念式典では、「なかなちゃん」の着ぐるみが公開される予定ですので、ご期待ください。

## 今月の表紙

## なかよしひろば&すくすくクラブ

- ・ 9月16日(木)午前10:00～  
おもちゃをつくろう。
- ・ 参加申し込み 9月12日(日)まで
- ・ 参加費 無料

## 科学あそびをしよう

- ・ 9月23日(木・祝)午前10:00～
- ・ 内容 スライムであそぼう他
- ・ 参加申し込み 9月21日(火)まで
- ・ 参加費 無料

## 生け花教室

- ・ 9月26日(日)午後1:30～  
秋のお花を生けましょう。
- ・ 会員以外の方の申し込み 9月21日(火)まで
- ・ 花代 700円

## なかよしひろば

- ・ 10月7日(木)午前10:00～  
運動会ごっこをしよう。
- ・ 参加申し込み 10月5日(火)まで
- ・ 参加費 50円(おやつ代)

## 映画会

- ・ 10月9日(土)第1回目 午前9:30～  
第2回目 午後1:30～  
内容 「劇場版ポケットモンスター」より  
お友だちや家族みんなで見に来てくださいね。

## ゲーム大会

- ・ 10月10日(日)午前9:30～  
いろいろなゲームにチャレンジしよう!  
お友だちを誘って遊びに来てください。
- ・ 参加申し込み 10月8日(金)まで
- ・ 参加費 無料

## 馬頭図書館・小川図書館の休館日(9/16～10/15)

共通：9月20日(月)、23日(木)、10月11日(月)

馬頭図書館休館日	小川図書館休館日
9月21日(火)、27日(月)	9月17日(金)、24日(金)
10月4日(月)、12日(火)	10月1日(金)、8日(金) 15日(金)

## 「児童館」

9月16日～10月15日のお休み

開館時間 午前9時～午後5時

☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
				9/16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	10/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	

古代の二つの器

暑い日々が続いた夏も終わり、学校もいよいよ二期期が始まりました。今回は社会科見学で子供たちによく聞かれる質問の一つとして、古代の器「土師器」と「須恵器」の違いについてご紹介したいと思います。

土師器と須恵器はどちらも古墳時代から平安時代にかけて使われていた器です。種類もそれぞれ煮炊き用の甕や貯蔵用の壺、盛り付け用の皿や坏など様々あります。また、これらは平安時代の『延喜式』という文書に登場する「陶器」と「土師器」という二種類の器にあてて用いられたものです。では、この二つの器はどのように違うのでしょうか。

大きな違いは器の焼き方です。土師器は弥生土器の作り方が引き継がれ、素焼きで仕上げられます。焼く時の温度は八〇〇度ぐらいまでで比較的低い温度で焼かれます。酸素がたくさん供給された状態で焼かれるため、仕上がりが赤褐色になります。

一方須恵器は、五世紀頃に朝鮮半島から伝えられた技術をもとに作られた器です。轆轤を使って形づくり、窯焼きで仕上げられます。窯の中で一一〇〇度以上の高い温度で焼くため、密閉された状態で焼かれることとなります。その空間で火を燃やすことにより、窯の中は酸欠の状態になり、器は硬質で灰色の仕上がりになります。

那須地域でも、多くの土師器や須恵器が出土しています。那珂川町小川にある県内最古の築造と考えられる駒形大塚古墳は、全長六〇・五mの前方後方墳であり、壺や高坏など数多くの土師器が出土しています。

また、那須では奈良時代に須恵器の生産が始まりました。那珂川東岸の旧馬頭町の小砂では須恵器を焼いた窯跡がみ

られ、坏や蓋などの日常容器類などが出土しています。

そして江戸時代に、殖産興業に力を注いだ九代水戸藩主徳川斉昭が小砂の良質な粘土を発見しています。斉昭は陶器を領内で生産させるため良質な陶土を探しました。その中でこの小砂の粘土が見つかり、今でも小砂焼として広く知られる窯業地となりました。当小川館では、これらの土師器や須恵器を常設展にてご紹介しています。是非この二つの器の違いを実際に目で確かめてみてください。

(なす風土記の丘資料館 学芸員 三浦紗英子)



小砂古窯跡群出土の須恵器



駒形大塚古墳出土の土師器高坏

うぶいそ

(氏名) (父母の名) (住所)

薄井 良仁	酒主 羽叶	露久保 樹	薄井 大翔	露久保 南
貴昭子	重希子	成昭子	正恵	優論
久那瀬	小口	矢又	健武	健武

おくやみ

(氏名) (年齢) (住所)

高橋 実	星 正平	岸 亮造	高瀬 一男	蓮見キクエ	佐藤 洋一	横山 茂	笹島 吉江	星 キミ子	佐藤 イシ	益子 春好	滝田 豊	鈴木 輝夫	齊藤 昌	鈴木 ノブ	北畠 明雄	木嶋 格	小森 美枝	羽石 三之	大金三四郎
(81)	(88)	(84)	(79)	(90)	(61)	(56)	(90)	(81)	(95)	(77)	(52)	(82)	(87)	(86)	(88)	(82)	(56)	(75)	(93)
浄法寺	恩田	片平	谷田	小川	小川	小川	小川	小川	小川	大山田下郷	大山田下郷	大内	谷川	富山	松野	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭

※掲載は希望者のみです。  
7月21日～8月20日  
受付分 敬称略

9月1日現在の人口  
(住民基本台帳)  
男 9,643人 (-20)  
女 9,580人 (-9)  
計 19,223人 (-29)  
世帯数 6,126 (+5)  
( )内は前月との比較

